



# CATEYE QUICK



CC-RS100W



このクイックスタートには、コンピュータのセットアップ、自転車への取付方法を説明します。

手順に従い設定することでサイクロコンピュータとしてお使いいただく準備ができます。

## スタート

- ※ 本マニュアルの説明上、コンピュータ画面のオレンジ表記は点滅を表します。
- ※ 本マニュアルおよびYouTubeムービーは予告なく変更することがあります。
- ※ ホームページにすべての機能を詳しく解説した[取扱説明書 \(PDF\)](#) を用意していますのでご利用ください。



## メニュー

以下の手順に従って、セットアップを行います。

1. コンピュータのセットアップ

2. ブラケットの取付方法

3. スピードセンサーの取付方法

4. 動作テスト

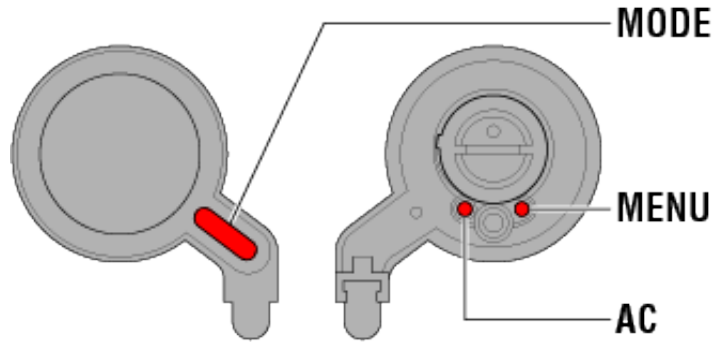
[トップページに戻る](#)



メニュー

## 1. コンピュータのセットアップ

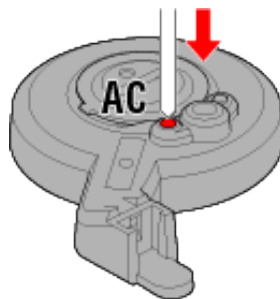
セットアップは次のボタン操作で行います。



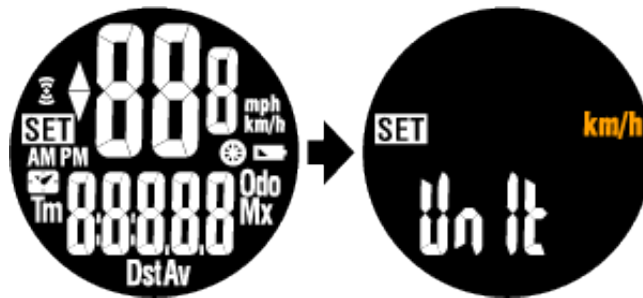
### 1. オールクリア操作

コンピュータを初期化します。

コンピュータ裏面のACボタンを押します。



画面の全点灯後、速度単位設定画面に切替ります。



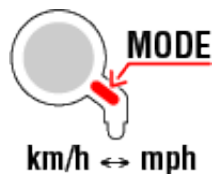
### 2. 速度単位の設定

「km/h」 または 「mph」 から選択します。

**MODE**ボタンを押すごとに、速度単位が切替ります。  
任意の単位を選択して**MENU**ボタンを押してください。



速度単位設定



---

### 3. タイヤ周長入力

自転車のタイヤ外周の長さを入力します。

「[タイヤ周長の求め方](#)」を参考に、タイヤ外周の長さ（mm）を4桁で入力します。  
(0100～3999 mm)

- ・ **MODE**ボタンを押す：点滅する数値が増加
- ・ **MODE**ボタンを長押し：桁が移動

入力後は、**MENU**ボタンを押してください。



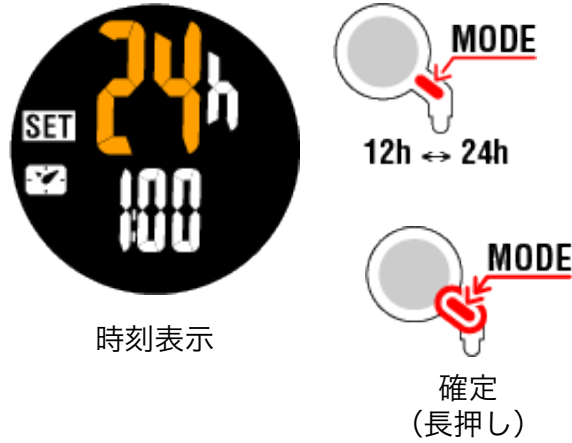
タイヤ周長入力



## 4. 時刻表示の設定

「12h」または「24h」から選択します。

**MODE**ボタンを押すごとに、時刻の表示が切替ります。  
任意の表示を選択して**MODE**ボタンを長押ししてください。



## 5. 時の設定

現在の時を入力します。

**MODE**ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「時」）が増加します。  
時を合わせ、**MODE**ボタンを長押ししてください。



## 6. 分の設定

現在の分を入力します。

**MODE**ボタンを押すと点滅する数値（時刻の「分」）が増加します。  
分を合わせ、**MENU**ボタンを押してください。



## セットアップの完了

計測画面が表示されます。



以上でコンピュータのセットアップは完了です。

2. ブラケットの取付方法

3. スピードセンサーの取付方法

4. 動作テスト

メニューに戻る



## 1. コンピュータのセットアップ

### タイヤ周長の求め方

タイヤ周長 (L) は、タイヤ周長ガイドまたは自転車のタイヤを実測して求めてください。

## タイヤ周長ガイド

タイヤサイズから周長値を簡単に知ることができます。

※ ETRTO やタイヤサイズはタイヤの側面に記載されています。

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935
54-203	12x1.95	940
40-254	14x1.50	1020
47-254	14x1.75	1055
40-305	16x1.50	1185
47-305	16x1.75	1195
54-305	16x2.00	1245
28-349	16x1-1/8	1290
37-349	16x1-3/8	1300
32-369	17x1-1/4 (369)	1340
40-355	18x1.50	1340
47-355	18x1.75	1350
32-406	20x1.25	1450
35-406	20x1.35	1460
40-406	20x1.50	1490
47-406	20x1.75	1515
50-406	20x1.95	1565
28-451	20x1-1/8	1545
37-451	20x1-3/8	1615
37-501	22x1-3/8	1770
40-501	22x1-1/2	1785

47-507	24x1.75	1890
50-507	24x2.00	1925
54-507	24x2.125	1965
25-520	24x1 (520)	1753
	24x3/4 Tubular	1785
28-540	24x1-1/8	1795
32-540	24x1-1/4	1905
25-559	26x1 (559)	1913
32-559	26x1.25	1950
37-559	26x1.40	2005
40-559	26x1.50	2010
47-559	26x1.75	2023
50-559	26x1.95	2050
54-559	26x2.10	2068
57-559	26x2.125	2070
58-559	26x2.35	2083
75-559	26x3.00	2170
28-590	26x1-1/8	1970
37-590	26x1-3/8	2068
37-584	26x1-1/2	2100
	650C Tubular 26x7/8	1920
20-571	650x20C	1938
23-571	650x23C	1944
25-571	650x25C 26x1 (571)	1952
40-590	650x38A	2125
40-584	650x38B	2105
25-630	27x1 (630)	2145
28-630	27x1-1/8	2155
32-630	27x1-1/4	2161
37-630	27x1-3/8	2169
40-584	27.5x1.50	2079
54-584	27.5x2.1	2148
57-584	27.5x2.25	2182
18-622	700x18C	2070



19-622	700x19C	2080
20-622	700x20C	2086
<b>23-622</b>	<b>700x23C</b>	<b>2096</b>
25-622	700x25C	2105
28-622	700x28C	2136
30-622	700x30C	2146
32-622	700x32C	2155
	700C Tubular	2130
35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180
40-622	700x40C	2200
42-622	700x42C	2224
44-622	700x44C	2235
45-622	700x45C	2242
47-622	700x47C	2268
54-622	29x2.1	2288
56-622	29x2.2	2298
60-622	29x2.3	2326

---

## タイヤ周長を実測して求める

自転車のタイヤ周長の測定方法を説明します。

タイヤの空気圧を適正にし、体重をかけた状態で、バルブなどの目印になるものを基準にしてタイヤを1回転させ、その長さを測ります。





メニュー

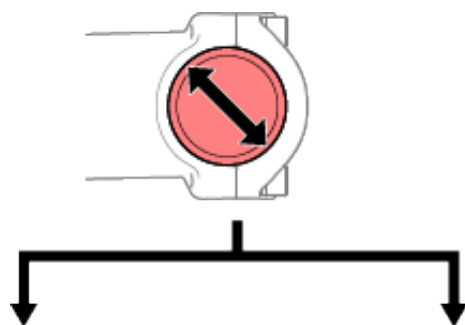
1. コンピュータのセットアップ

2. ブラケットの取付方法



1. ブラケットを取付けます

ハンドルバー径



φ25~26 mmの場合

φ31.8 mmの場合



ブラケット  
+  
ブラケットゴムパッド



ブラケットのみ



推奨締付けトルク  
**0.5 N·m**  
(50 N·cm)

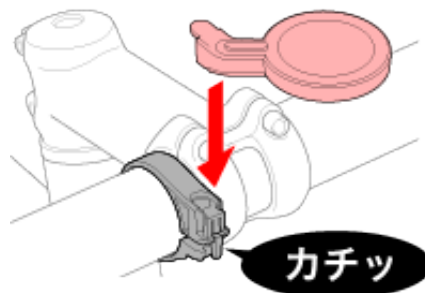
### 注意

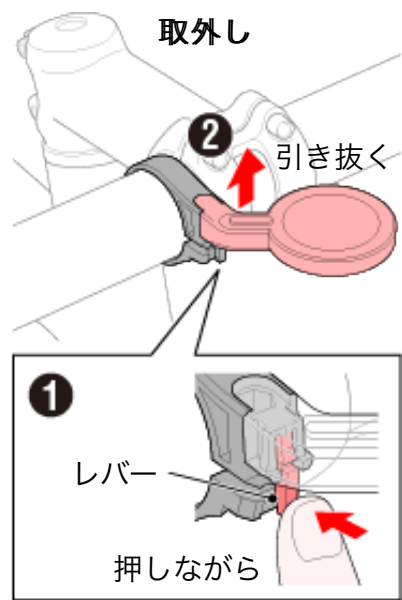
コンピュータの底面がスピードセンサーを向くように取付角度を調節します。



## 2. コンピュータの着脱

取付け





以上でブラケットの取付けは完了です。

### 3. スピードセンサーの取付方法

#### 4. 動作テスト

[メニューに戻る](#)



メニュー

1. コンピュータのセットアップ

2. ブラケットの取付方法

3. スピードセンサーの取付方法



以上でスピードセンサーの取付けは完了です。

4. 動作テスト

メニューに戻る



## メニュー

1. コンピュータのセットアップ

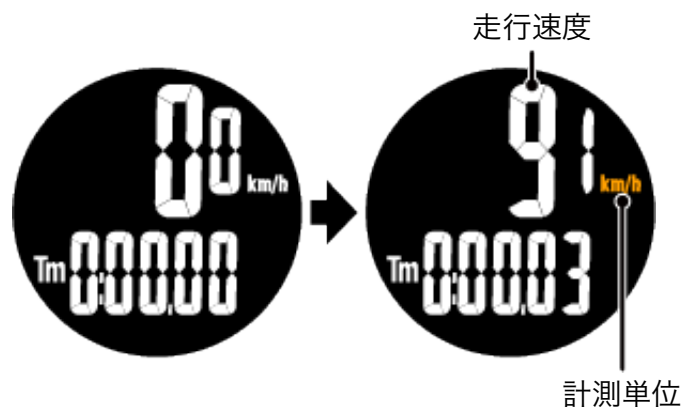
2. ブラケットの取付方法

3. スピードセンサーの取付方法

4. 動作テスト

## 自転車の前輪を軽く回します

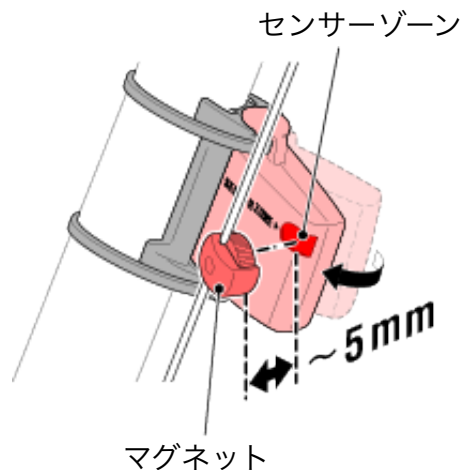
コンピュータに走行速度が表示され、計測単位が点滅することを確認してください。



走行速度が表示されない場合は、以下の取付条件を上から順に確認して、もう一度動作テストを行ってください。

---

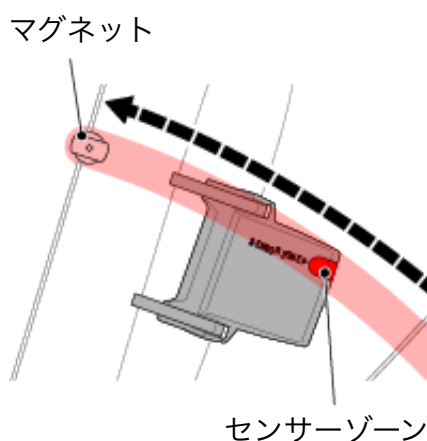
スピードセンサーとマグネットの間隔は5 mm以内  
ですか？



※ スピードセンサーの取付方法については「[3. スピードセンサーの取付方法](#)」をご覧ください。

---

## マグネットはスピードセンサーのセンサーゾーンを通過していますか？



※ スピードセンサーの取付方法については「[3. スピードセンサーの取付方法](#)」をご覧ください。

---

## コンピュータの底面は、スピードセンサーを向いていますか？

コンピュータの底面がスピードセンサーを向くように取付角度を調節します。



※ ブラケットの取付方法については、「[2. ブラケットの取付方法](#)」をご覧ください。

---

以上でコンピュータの準備は完了です。

コンピュータの計測機能、設定変更については、ホームページの取扱説明書をご覧ください。

[取扱説明書 \(PDF\)](#)

[トップページに戻る](#)